

事業報告

みどりデイサービス

平成 30 年度は 1 日平均利用者数の減少に伴い、体験・新規の利用を勧めて頂けるよう毎月各事業所へ伺いました。

また、行事やレクリエーション、食事内容に関して利用者様へアンケートを行い、今まで以上に喜んで頂ける新しい企画を検討しました。

夏祭りの開催、音楽やダンス、保育所の慰問など御家族の皆様も見学でき、身近な場所として来て頂けるよう取り組みました。

その結果として毎月 2 名～5 名の体験・新規利用者様を紹介して頂いております。

研修や勉強会などへも多数参加し、今年は認知症実践者研修 1 名資格取得致しました。

職員一人一人の介護の質を上げると同時に丁寧な接遇を行うことで、今後も平均人数の上昇、利用者様が満足のいく取り組みができるよう努めて参ります。

グループホーム みどり

今年度 3 名の退所がありました。

1 名は他施設へ入所され、他 2 名は死亡退所となりました。

認知症の進行により自分で訴えることができない入居者様も多く、日々の状態観察・把握に努め変化に気づき早期対応に努めます。

ADL 低下も見られますので職員間で日々行動に注意しながら業務に努めます。

4 月 6 日不審者によって、みどり①の窓ガラス等割られる事件がありました。

入居者様・職員には怪我はありませんでしたが、今回の事件で不審者に対する勉強会を行い日頃から職員間で確認していきたいと思いました。

年 2 回の避難訓練も実施しています。

今回は消防署立会いにて火災発生から時間を計り、応援に来る職員到着時間で避難誘導に加わるという形で行われました。

日中はスムーズに避難誘導が行われましたが、夜間は暗い中誘導しなければならなので、入居者様も不安になったり、思うように誘導できないことが分かりました。

日頃から職員間で確認していきたいと思います。

5 月 10 日みどり②10 周年感謝祭を行いました。ご家族・近隣の方へも案内を出して出席していただき大変喜んでいただきました。

元気町デイサービス

平成30年度は、傷病に伴う施設長の変更があり、後任に嶋田亘が施設長となりました。前任者より業務を引き継ぎより一層質の高いサービス提供に繋げていけるよう努めて参ります。業務の引継ぎは、利用者様・各事業所にお知らせし、混乱無く行えました。今年度は、利用者様の急変や施設入所等で延べ人数も減少しましたが、新規獲得の為、有料老人ホームにパンフレットを置かさせて貰う等の営業を行っています。反応は無い状況ですが、利用者様が増えるよう再度営業して参ります。

認知症対応型通所介護の取り組みとして、季節にあった行事を行い、四季を感じて頂けるように努めています。昼食の食事内容は認知症予防に効くメニューを提供しておりますが、行事を行う際は、普段とはまた違った行事食を提供し、季節感や雰囲気を出すように努めております。今後も継続し喜んで頂けるよう提供して参ります。

ホール内では、リラックス効果や落ち着いて過ごせるようにアロマテラピーを行っています。又、入浴待ち時間には認知症予防として、脳トレを行ったり、歌謡曲等で昔を思い出す回想法等を行っています。

レク時には体操を取り入れ、リハビリ目的に残存機能の活用・歌を歌い、発声する機会を設けるようにしております。

職員では退職者があり、人員基準ぎりぎりの状態での業務ですが、事故・怪我無く行えています。

次年度の取り組みといたしまして、更なるサービスの向上を図る為にも、研修や勉強会に力を入れると共に、新たな取り組みやサービス提供に繋げていけるよう職員一同取り組んで参ります。

玉松ホーム

平成30年10月吉日、管理者の木村まりが定年となり、後任に中村憲一が管理者となりました。前任者より業務を引き継ぎより一層質の高いサービス提供に繋げていけるよう努めて参ります。

また、長い間空床が続いておりましたが、H31年2月に1名入居され満床となりました。ホーム1の平均介護度は2.6に比べ、ホーム2の平均介護度は4.3と高く、体調をくずされやすい方が多く入居致しておりますので、日々の状態観察など小さな変化にも気づけるよう申し送りの強化や、職員のスキルアップ向上の為の外部研修はじめ施設ミーティングや勉強会を行い、統一した状態把握・サービス提供を図れるよう努めて参りました。30年度の行事では、多くの方々の慰問や、近隣の催し物に参加し、地域の方々と楽しく交流を図る事が出来ました。また、季節に合わせ四季折々の自然や雰囲気など五感を通し

て感じて頂けるよう、春にはお花見。夏には佞武多囃子。秋にはお祭りや紅葉狩り。冬にはクリスマス会やお正月など、入居者様の要望などを踏まえ行事を計画し取り組むことで楽しくより良いサービス提供を図ることが出来たと思います。

次年度の取り組みといたしまして、更なるサービスの向上を図るためにも、研修や勉強会に力を入れると共に、入居者様にとって日々の生活がマンネリ化しないよう、新たな取り組みやサービス提供に繋げていけるよう職員一同取り組んで参ります。

かもめデイサービス

平成31年3月20日で七周年を迎えました。

利用者様の高齢化に伴い、機能低下がみられ歩行不安定な方が多く利用されています。看護師による歩行訓練や機能体操を行い、レクリエーションでは、音楽に合わせてボールやタオルを使用し体操を楽しく出来るよう工夫しております。

月1回、職員間でミーティングを行い利用者様の状態を把握し、個々に合わせた取り組みをしています。

又、職員のスキルアップを図るため、研修等に参加しております。

年2回の避難訓練では、消防への通報や避難経路と消火器の使い方等の確認、また災害時の対応についても行っています。

行事は春の観桜会に始まり、月毎の季節にあった行事を行い、食事も行事にあった物を提供し喜んで頂いております。

今年3月の七周年祭では歌謡ショーを行い、利用者様に大変喜んで頂きました。

定期的に行う買い物行事も近場のガーラタウンに行きゆつくりと買い物できると好評です。

施設内の装飾も利用者様と一緒に作成し、季節を感じられるように工夫しております。

今後も利用者様一人一人の声に耳を傾け、より良いサービス提供が出来るよう新しい事にも積極的に取り組んで参ります。

みどりホーム

入居者様・ご家族様へ支えられ8年目を迎える事ができました。

安心して楽しく安全に過ごして頂けるように、環境整備を行うと共に、入居者様との関わりを大切に身体面・精神面の状態観察と把握に留意し、医療と連携することにより、緊急時にも対応できるようになりました。

防災管理につきましては、災害を想定しての停電訓練・避難訓練、不審者対応の訓練を行う事により、迅速に対応できる体制を整えております。

お一人での外出が難しい入居者様も多く、気分転換に外出ができる機会を増やし買物行事やドライブ等を行っています。ホームでの敬老会・クリスマス会は歌やゲーム・踊りを行い皆様喜んでご参加頂いております。又、季節を感じて頂けるように四季折々の飾りつけや、プランターのお花を一緒に育てる等、コミュニケーションを大切に、親しみやすい環境作りに取り組んでいます。

みどりヘルパーステーション

・職員について

離職者が続き職員不足が続いております。個々の職員への負担が増える中、事故なく無事に過ごせた事に一安心しています。今後も厳しい状況が続きますが、勤務体制に不備が無い様、調整し業務に努めて参ります。

・利用者様について

重度の方が減り、歩行・移乗・移動等の介助が必要な方が増えました。又、ご家族様の面会も多く、普段の状況を聞かれる事も多くなりました。状態の把握、及び丁寧な対応をし、トラブルにならない様、利用者様・ご家族様に安心して利用して頂ける様心掛けます。

訪問件数は微増ながら増えてきています。さまざまな状態の利用者様がおり、画一的ではない状況に応じた配慮が必要な為、職員の経験やスキルが求められていると感じています。利用者様の訴えをくみ取る事のできる気づき、又、それを実行する為の方法や判断、事業所間の報告も含めより良い対応ができる様、日々の業務やミーティングを通じ励みたいと思います。